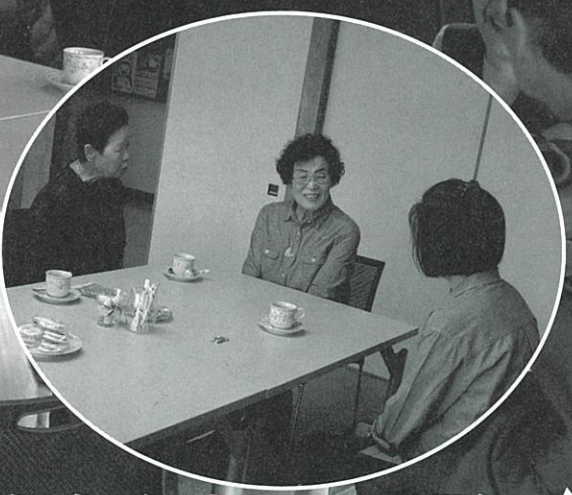


くりやま

社協だより



4月21日、倉島一郎氏(81歳、松風2)の水彩画の展示を実施しました



まちなかカフェ「かくた」

昨年の10月より角田農村環境改善センター(指定管理者(株)日東総業)内の和室に角田地域の方々により構成されたボランティアグループ(藤田 敦子代表)28名が主体となり、指定管理者(株)日東総業(山本 秀一代表取締役社長)の協力により、まちなかカフェ「かくた」を開設しました。

カフェの運営は、ボランティアさんにより行われており、毎週金曜日の午後1時～午後4時までで、飲み物(コーヒー、紅茶、ジュース)1杯100円の協力金で楽しめます。

利用者の方々も「ここに来るようになって友達も増え、カフェに来て話をするのが楽しみです」と嬉しそうに話されていました。

代表の藤田さんは「このカフェは角田地域にはなくてはならないものです。今後はもっとみなさんの協力により地域の活性化を図っていきたい」と話していました。

2017 7.1発行 第107号

- 役員紹介..... 2
- 平成29年度事業計画、予算..... 3
- 平成28年度事業報告、決算..... 4、5
- 事業報告..... 6
- 夏休み体験ボランティアご案内... 7
- お知らせ等..... 8

平成29年度社協事業計画・予算

3月22日の評議員会で平成29年度の事業計画と予算が決定いたしました

地域福祉のネットワークづくり

- ◆地域のつながりをつくる
 - 地域で支え合うネットワークづくり
 - ・愛らぶ活動、ふれあいサロンの充実、拡大
 - ・まちなかカフェ事業の推進
 - 多様化する町民ニーズへの対応
 - ・民生委員、介護保険事業所との連携
- ◆見る、見せるわかる福祉
 - 地域福祉の総合的な情報発信
 - ・社協だよりの内容充実
 - ・ホームページの内容充実
 - 人にやさしい福祉意識づくり
 - ・ふれあい広場の充実
 - ・まちなかカフェでの多世代交流

安心して暮らせる仕組みづくり

- ◆自分らしく地域で暮らす
 - 在宅福祉サービスの充実（町受託事業）
 - ・配食、除雪、移送サービス事業
 - 社会参加への支援
 - ・人材登録者の活用、個人、団体での社会参加の促進
 - 各種団体、グループ等の結成と活動支援
 - ・各種障がい者等の会や家族会、子育てグループの活動支援
 - 地域での自立生活を促進する経済支援
 - ・生活福祉資金、応急生活資金の有効活用の促進
- ◆個人を大切に作る仕組みをつくる
 - 権利擁護の推進
 - ・日常生活自立支援事業の強化と生活支援員の充実
 - 小地域ネットワーク活動の強化、連携
 - ・町内会、自治会、まちづくり協議会との福祉活動の連携
 - ・地域と民生委員の連携、協働
 - 災害時要援護者の支援体制の整備
 - ・災害ボランティアマニュアルの作成

人や地域を育てる仕組みづくり

- ◆人を育てる、地域を育てる
 - 学校と連携した学習機会の提供
 - ・学校への情報提供、活動プログラム作成支援
 - ボランティアセンターの充実
 - ・ボランティア連絡協議会との連携強化
 - ・ボランティアの発掘と養成研修
 - ・学校ボランティア活動普及事業の推進
 - ・夏休み体験ボランティアの推進

社会福祉事業 資金収支予算書

(自)平成29年4月1日 (至)平成30年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額	
事業活動による収入	会費収入	2,950,000	
	分担金収入	90,000	
	寄附金収入	1,000,000	
	経常経費補助金収入	14,178,000	
	受託金収入	20,285,000	
	貸付事業収入	1,000,000	
	その他の収入	120,000	
	事業活動収入計(1)	39,623,000	
	事業活動による支出	人件費支出	15,418,000
		事業費支出	20,764,000
事務費支出		3,773,000	
貸付事業支出		1,000,000	
助成金支出		1,631,000	
事業活動支出計(2)		42,586,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		-2,963,000	
その他の活動による収入	収入	その他の活動収入計(4)	0
	支出	積立資産支出	316,000
		その他の事業活動支出計(5)	316,000
その他の活動資金収支差額(6)=(4)-(5)		-316,000	
予備費支出(7)		100,000	
当期資金収支差額合計(8)=(3)+(6)-(7)		-3,379,000	

公益事業(いきいき交流プラザ) 資金収支予算書

(自)平成29年4月1日 (至)平成30年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額
事業活動による収入	受託金収入	3,810,000
	事業収入	1,300,000
	その他の収入	30,000
	事業活動収入計(1)	5,140,000
事業活動による支出	人件費支出	2,027,000
	事業費支出	3,113,000
	事業活動支出計(2)	5,140,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0
当期資金収支差額合計(8)=(3)+(9)-(7)		0

役員のご紹介

就任挨拶



栗山町社会福祉協議会
会長 橘 一也

- ◆理事
平成29年6月15日の評議員会にて選任
- ◆評議員
平成29年3月10日の評議員会選任・解任委員会にて選任
- ◆評議員選任・解任委員
平成29年2月3日の理事会にて選任
- ◆運営協議会委員
平成29年3月22日の理事会にて選任



福祉は共存力で

町民の皆さまには、日頃より栗山町社会福祉協議会の事業に対し、温かいご理解とご支援を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。この度6月の役員改選にて、理事各位のご推挙により、引き続き会長の重責を仰せつかりました。今日の世相は、地域も家族も、共存の意識が希薄化し、核家族、独居世帯化が急速に進んでおります。

栗山町の高齢化率が、40%に近づいている中、過疎化の進行、人口の減少、男女未婚者の増による少子化など、社会情勢は厳しさを増し、地域住民の生活は、ますます複雑、多様化してきました。私ども社会福祉協議会としては、このような状況を捉え、「第5次地域福祉実践計画」の指標であります「栗山ならだいたいようぶ！みんながつながり支え合う人にやさしいまちづくり」の実現に向けて、地域組織やボランティア団体等と連携し、新たな支援のニーズにこたえ、地域住民による支え合いや助け合いといった住民主体の仕組みづくりを取り組んでまいります。今後とも、町民皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

【理事】

任期：平成29年6月15日、平成30年度決算の定時評議員会

橘 一也 (再任)	佐々木 忠彦 (再任)	上島 宣和 (再任)	永藤 英二 (再任)	猪熊 友彦 (再任)	飯尾 憲典 (再任)	田中 秀典 (再任)
-----------	-------------	------------	------------	------------	------------	------------

【運営協議会委員】

任期：平成29年4月1日、平成30年度決算の定時運営協議会

松風第2町内会 統 央 (新任)	松風第5町内会 勝 彦 (新任)	5区町内会 上 忠彦 (新任)	みなみ中里町内会 武 道 (新任)	道栄町内会 鈴 木 繁好 (新任)	新里町内会 中 井 繁 (新任)	朝日4丁目町内会 古 瀬 清一 (新任)	角田町内会連合会 長 嶋 忠男 (新任)	湯地町内会連合会 吉 野 健治 (新任)	共和自治会 山 本 邦夫 (新任)	御園自治会 岩 崎 行雄 (新任)	ボランティア連絡協議会 山 下 妙子 (新任)	消費者協会 土 井 道子 (新任)	民生委員児童委員協議会 後 藤 忠弘 (新任)	農協協議会 橋 本 克己 (新任)	PTA連合会 三 上 勝 (新任)	老人クラブ連合会 吉 田 輝雄 (新任)	今井 晃 (新任)
------------------	------------------	-----------------	-------------------	-------------------	------------------	----------------------	----------------------	----------------------	-------------------	-------------------	-------------------------	-------------------	-------------------------	-------------------	-------------------	----------------------	-----------

平成28年度社協事業報告・決算

社会福祉事業 貸借対照表 平成29年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産		流動負債	
普通預金	3,020,055	事業未払金	1,534,730
事業未収金	2,026,453	職員預り金	41,363
立替金	960,012	賞与引当金	523,132
流動資産計	6,006,520	流動負債計	2,099,225
基本財産	1,000,000	固定負債(退職給付引当金)	2,100,960
車両運搬具	1,344,463	負債の部合計	4,200,185
器具及び備品	150,857	純資産の部	
ソフトウェア	388,800	勘定科目	金額
福祉基金積立資産	64,718,265	国庫補助金等特別積立金	196,417
退職給付引当資産	2,100,960	福祉基金積立金	64,718,265
応急生活資金貸付金	132,500	基本財産積立金	1,000,000
応急生活資金貸付原積立資産	867,500	地域福祉事業積立金	12,520,750
地域福祉事業積立資産	12,520,750	車輛購入積立金	408,653
車輛購入積立資産	408,653	応急生活資金貸付積立金	1,000,000
その他の固定資産計	82,632,748	その他の積立金計	79,647,668
		繰越金	
		前期繰越活動増減差額	7,855,150
		うち当期活動増減差額	△2,221,244
		次期繰越活動増減差額	5,594,998
固定資産計	83,632,748	純資産の部合計	85,439,083
資産の部合計	89,639,268	負債及び純資産の部合計	89,639,268

公益事業(いきいき交流プラザ)貸借対照表 平成29年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産		流動負債	
普通預金	462,878	事業未払金	1,742,406
事業未収金	1,279,528		
流動資産計	1,742,406	流動負債計	1,742,406
基本財産	0	固定負債	0
		負債の部合計	1,742,406
		純資産の部	
		勘定科目	金額
その他の固定資産計	0	その他の積立金計	0
		繰越金	
		前期繰越活動増減差額	0
		うち当期活動増減差額	0
		次期繰越活動増減差額	0
固定資産計	0	純資産の部合計	0
資産の部合計	1,742,406	負債及び純資産の部合計	1,742,406

社会福祉事業 資金収支決算書 (自)平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日

(単位:円)

勘定科目		決算額
事業活動による収支	収入	
	会費収入	3,010,500
	分担金収入	90,000
	寄附金収入	2,860,781
	経常経費補助金収入	14,235,765
	受託金収入	14,074,680
	貸付事業収入	735,909
	その他の収入	134,869
	事業活動収入計(1)	35,142,504
	支出	
人件費支出	15,481,418	
事業費支出	14,167,695	
事務費支出	3,711,829	
貸付事業支出	401,000	
助成金支出	1,617,000	
事業活動支出計(2)	35,378,942	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-236,438	
その他の活動による収支	収入	
	その他の活動収入計(4)	0
	支出	
	積立資産支出	1,182,708
	事業区分間繰入金支出	23,106
その他の活動支出計(5)	1,205,814	
その他の活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,205,814	
当期資金収支差額合計(7)=(3)+(6)	-1,442,252	
前期末支払資金残高(8)	5,872,679	
当期末支払資金残高(9)=(7)+(8)	4,430,427	

公益事業(いきいき交流プラザ)資金収支決算書 (自)平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日

(単位:円)

勘定科目		決算額
事業活動による収支	収入	
	受託金収入	5,046,532
	事業収入	1,281,090
	その他の収入	30,730
事業活動収入計(1)	6,358,352	
支出		
人件費支出	2,016,033	
事業費支出	4,365,425	
事業活動支出計(2)	6,381,458	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-23,106	
その他の活動による収支	収入	
	事業区分間繰入金収入	23,106
	その他の活動収入計(4)	23,106
支出		
その他の活動支出計(5)	0	
その他の活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	23,106	
当期資金収支差額合計(7)=(3)+(6)	0	

地域福祉活動事業

- ・まちを美しくする花いっぱい運動
……………花苗21,800本植栽
80町内会・自治会・団体等
- ・愛らぶ活動事業……………6町内会、12自治会
除雪・見守り対象世帯 86世帯、支援者 77名
- ・ふれあいサロン事業
……………6町内会、1町内連合会、1連合町内会
参加対象 162名、運営者 38名
- ・知って得する福祉なんでも講座(出前) ……20件
- ・応急生活資金貸付件数……………17件
- ・生活福祉資金……………相談15件
- ・無縁仏、開拓先人供養会(トキト山、二岐、築別・円山、雨煙別)
中国人殉難者供養会実行委員会に対する援助
- ・遺族会、保護司会栗山分区助成

青少年福祉事業

- ・青少年育成会、初級リーダー研修会
全町子どもかるた大会、スポーツ少年団本部
子どもフェスティバル実行委員会助成

調査企画広報事業

- ・ふれあい広場くりやま……………来場者約800人
- ・社協だより発行……………4回(7、10、12、3月)
- ・民生委員児童委員協議会助成

心配ごと相談事業

- ・無料法律相談(札幌弁護士会)
……………開設15回、相談件数42件
- ・民生委員児童委員協議会助成

まちなかカフェ事業

- 【サンタの笑顔】
- ・いきいき交流プラザ 月～土曜日の9時～17時
 - ・利用者……………小中学生65名、一般8,955名 合計9,020名
 - ・いきいき講座……………気功術
 - ・世代間交流……………老人クラブ連合会と小学生の夏休み企画
(化石のレプリカづくり)
 - ・カフェボランティア……………246日延べ協力者404名
(協力団体：老人クラブ連合会女性部、月見草の会、更生保護女性会、栗山地区女性学級、赤十字奉仕団、リーディングサービス「とらいあんぐる」)
 - ・パソコン利用

ボランティア活動事業

- ・夏休み体験ボランティア…参加者8名延べ22名
- ・ボランティア連絡協議会、月見草の会、手話の会
更生保護女性会、赤十字奉仕団、青年団体協議会
リーディングサービス「とらいあんぐる」、傾聴ボラ
ンティア「虹」活動支援
- ・学校ボランティア活動普及推進事業
……………栗山小学校、栗山高校
- ・ボランティア活動保険加入促進(16団体388名加入)

高齢者/障がい者福祉事業

- ・電話サービス事業……………27世帯
- ・あったかサンタの贈り物……………21世帯
- ・いのちのバトン配付事業…37本配付(累計916本)
40町内会 14自治会 1連合町内会 1町内連合会
- ・日常生活自立支援事業……………5件
(在宅の認知症や障害者の方等の金銭管理、書類確認支援等)
- ・車いす貸し出し事業……………38件、42台
- ・歩行器貸し出し事業……………6台
- ・ベットの柵貸し出し事業……………2台
- ・福祉の杖交付……………15本
- ・老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会、
ことばを育てる親の会、手をつなぐ育成会
障害者自立支援連絡協議会活動支援

在宅福祉サービス事業(町受託事業)

- ・配食サービス事業……………47名延べ3,822食
※月～土曜日の昼食
(水・金曜日は、59名の調理ボランティアの手作り)
- ・除雪サービス事業……………玄関前133世帯
排雪、屋根の雪下ろし12世帯
- ・障害者移動支援事業……………延べ389回
- ・脳の健康教室
(6月2日～12月8日までの毎週木曜日) ……10名

【かくだ】

- ・角田改善センター 毎週金曜日の13時～16時
- ・利用者……………小中学生8名、一般369名 合計377名
- ・カフェボランティア登録者28名(4班体制)
20日延べ協力者40名

【ふじ団地】

- ・ふじ団地集会所 毎週木曜日の13時～16時
- ・利用者……………小中学生29名、一般186名 合計215名
- ・カフェボランティア登録者6名
12日延べ協力者24名

夏

休み体験ボランティア参加者募集！7月25日～8月10日

社協では、「やさしさ」や「気づかい」を育む夏休み体験ボランティアを実施します。体験したいメニューを選び、お気軽にご連絡ください。

1. 老人福祉施設

- 養護老人ホーム泉徳苑・一草庵・デイサービスセンター
 - 受入時間 9:00～15:00 ※デイは16:00まで
 - 昼食 各自持参
 - 特別養護老人ホームくりのさと・彩
 - 受入時間 9:30～15:00
 - 昼食 各自持参(※310円で施設食)
 - ガーデンハウスくりやま
 - 受入時間 10:00～15:00 ※8/3、4受入不可
 - 昼食 各自持参
- ※活動内容
利用者とのレクリエーションやお話を通しての施設体験

2. 知的しょうがい者授産施設ハロ-ENJOY

- 受入時間 10:00～16:00 ※8月3～10日の期間のみ
- 昼食 各自持参
- 活動内容 利用者と一緒に作業等体験

3. ワークセンター栗の木

- 受入時間 8:30～15:00
- 昼食 作ったパン 100円
- 活動内容 利用者と一緒にパン作り

4. 配食サービス

- 活動場所 総合福祉センターしゃるる
- 受入曜日 水・金曜日のみ
- 受入時間 8:30～13:00
- 昼食 調理した弁当(無料)
- 活動内容 弁当の調理と配達、回収した弁当箱の洗い作業

5. 電話サービス

- 活動場所 総合福祉センターしゃるる
- 受入時間 9:00～12:00
- 活動内容 電話で高齢者の安否確認

6. 児童センター

- 受入時間 9:00～16:00
- 昼食 各自持参
- 活動内容 児童と遊びを通して体験

7. 子育て支援センター「スキップ」

- 受入時間 10:00～16:00
- 昼食 各自持参
- 活動内容 児童と遊びを通して体験

8. 栗山いちい保育園

- 受入時間 9:00～16:00
- 昼食 給食代239円
- 活動内容 園児と遊びを通して体験

9. 継立まつば保育園

- 受入時間 9:00～16:00
- 昼食 給食代260円
- 活動内容 園児と遊びを通して体験

10. ペットボトルキャップ リングプル選別作業

- 日時 7月28日(金) 9:00～12:00
- 会場 総合福祉センター「しゃるる」
- 活動内容 老人クラブ会員と異物の選別作業

【お申込・お問合せ先】

- ◆ 実施期間 7月25日(火)～8月10日(木) ※月～金曜日(土日を除く)
- ◆ 参加対象 中・高校生・専門学校生 一般の方
- ◆ 参加費用 ボランティア活動保険加入料 350円
保育園・ワークセンター栗の木は昼食代
- ◆ 申込 随時受付します。
- ◆ その他 事前のオリエンテーション有
- ◆ 申込み先 栗山町社会福祉協議会へ

第41回 花いっぱい運動



5月28日、町内会・自治会や関係団体のご協力により、「花いっぱい運動」が実施されました。

各地域では、草取り・花植えなどの役割を分担し、公園や街路樹に花が植えられました。

26日には、花苗と肥料の仕分けをする作業ボランティアに栗山町ボランティア連絡協議会(山下妙子会長)から会員25名のご協力をいただきました。



▲花苗を町内会別に区分けする作業



▲肥料の区分け作業



▲協力いただいたボランティアの皆さん

まちながかつえふじ団地 ボランティア募集



◆ボランティアの内容

カフェに来られた方に飲物の提供と話し相手

◆場所

ふじ団地集会所

◆活動日と時間

毎週木曜日 午後1時～4時
※日・祝日(葬儀開催時等)は休み
※登録者のローテーションで活動

◆交通費

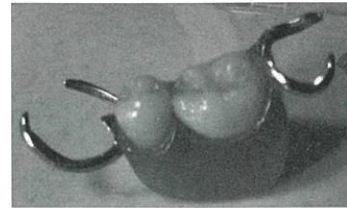
実費支給します

◆連絡先

社協へご連絡ください

いらなくなった入れ歯で寄付活動!

—入れ歯収集活動—



金属(クラスプ)が
ついている物のみ
収集の対象です!

◆入れ歯で寄付ができる仕組み

入れ歯の金属(クラスプ)には貴重な貴金属が含まれています。

この貴金属を「NPO法人日本入れ歯リサイクル協会」がリサイクル・換金し、日本ユニセフ協会へ4割、栗山社協へ4割が寄付されます。

◆収集ボックスに入れる前に...

- 汚れを落とし、熱湯をかけたり、入れ歯洗浄剤で消毒してください。
- 新聞・チラシで包んだり、封筒に入れるなど、見えないようにしてください。

◆収集ボックス設置場所

- 栗山町役場
- 総合福祉センター「しゃるる」



▲収集ボックス

ご厚志 ありがとうございます

平成29年2月16日以降

平成29年6月15日までに

お寄せいただいた方

●物品

牧野 明 様(松風4)より

車いす1台

●金一封

青木 一 夫 様(杵臼)より

社会福祉事業へ

吉田 ハルエ 様(中里)より

夫の逝去に際して

塚本 昭三 様(中里)より

母の逝去に際して

中島 孝幸 様(南字田)より

母の逝去に際して

砂田 正樹 様(松風3)より

母の逝去に際して

石丸 保則 様(松風4)より

義母の逝去に際して

元木 玉男 様(継立)より

妻の逝去に際して

中井 幸範 様(松風4)より

母の逝去に際して

服部 浩子 様(チャリティファンのついで)

(松本 泰幸 様より社会福祉事業へ)

※社協への寄附金は確定申告時の所得控除の対象になります。

平成29年7月1日発行(第107号)

発行：社会福祉法人
栗山町社会福祉協議会

〒069-1513 栗山町朝日4丁目9番地36
栗山町総合福祉センター「しゃるる」1階

TEL (0123) 72-1322

FAX (0123) 72-5121

E-Mail k-shakyo@jeans.ocn.ne.jp

ホームページURL

<http://www.kuriyama-shakyo.or.jp/index.html>

印刷：山東印刷株式会社



おかげさまで70周年



社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成を受け作成しています

夏の暑さを感じられる今日この頃、海水浴やキャンプ、夏祭りなど外で行われる行事が多くなります。そこで、気になるのがお天気。最近では、インターネットで調べると雲の動きがある程度想定でき、服装や雨具の準備などに役立ちます。

ただ、「○○山に雲がかかっていたら雨が降る」などの天気に関する言い伝えが、その通りなこともあり、先人の知恵の素晴らしさを改めて感じるこの頃です。

編集後記